

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和5年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-8

5-Ⅱ-8

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	空き家や耕作放棄地の活用
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	8 空き家利活用事業	事業主体	佐渡市移住交流推進課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	佐渡市環境対策課、佐渡市建設課、佐渡市世界遺産推進課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市景観形成区域で空き家の利活用を促進し、地域の活性化を図ることで景観保全や資源活用につなげる。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 空き家の利活用について、積極的な周知・広報を行うとともに、所有者とのマッチングや景観保全に必要な情報提供など、相談窓口機能の強化を図る。特に市景観計画における相川地区や笹川地区の特別区域においては歴史性を重視する。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歴史的町並みを活かした空き家などを活用し移住者受入の環境を創出し、移住者受入550名を目指す。</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 空き家活用PRリーフレットや佐渡市空き家情報システムを使い、空き家の利活用に向けた周知・広報を行った。</li> <li>○ 空き家活用コーディネーターや市内不動産事業者と連携し、空き家相談会を開催した。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 空き家活用相談会を両津・国仲・南部の各地域で開催し、空き家の掘り起こしを行う。</li> <li>● 羽茂地区および宿根木地区の古民家を整備し、関係人口拡大のため利活用する。</li> </ul> <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 両津、佐和田、羽茂で空き家活用の専門家を招き空き家活用セミナーを開催した。57名の空き家所有者等が参加し、宿泊事業での活用などの相談があった。</li> <li>● 羽茂地区および宿根木地区の整備が完了し、両物件ともに民間活力による運営体制を構築した。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 空き家活用については、関係人口拡大や移住者の受入促進を目的として推進する必要がある一方、1月1日の能登半島地震により被害を受けた活用物件もあることから活用を図るとともに耐震への対応が必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 佐渡へ進出した企業や関連企業・団体と連携し、耐震性にも配慮し、空き家活用による宿泊事業等への展開と集客を図る。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ 2地区において、整備が完了し、民間活力による運営体制を構築できた。 [ A・<b>B</b>・C ]</p>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。